

【本学区の児童生徒の実態】

■児童

- ・友達に困っているときに優しく声を掛けたり、手伝ったりすることができる。
- ・状況や場面に応じて、自分で判断し、進んで行動することが苦手な児童も見られる。
- ・基礎学力は、おおむね定着が図られているものの、思考力表現力の乏しい児童が多い。

■生徒

- ・静かに授業を受け、向上心を持って学習しようとする生徒が増えている。
- ・自己実現に対する思いは強い。
- ・自分の考えを表現することを苦手とする生徒が多い。
- ・共生の意識や協調性に課題が見られる。
- ・ルールやマナーを遵守する習慣を身に付ける必要がある。

【学校・家庭・地域の協働により、社会的自立に向かうたくましい子どもの育成を図る教育総合プラン】

学力と社会性の育成 —本事業のねらい(仙台市教育委員会)より—

【岩切中学校区テーマ】

夢を持ち、共に(小中・家庭・地域)歩もう 9年間

—生き抜く知恵とかかわる力を持った児童生徒の育成—

本事業で目指す子どもの姿

「生き抜く知恵とかかわる力を持った児童生徒」

【スタート期(小1・2年)】
学校の楽しさと友達のよさに気づき、学ぶ喜びを実感できる子ども

【生き生き期(小3・4・5年)】
友達と関わり、共に協力しながら生き生きと学ぶ子ども

【小中連結期(小6・中1年)】
他者と関わり、視野を広げ、仲間と共に高め合う子ども

【自立への基礎確立期(中2・3年)】
自己を見つめ判断を大切にしながら、地域の中で互いを認め合い、夢の実現に努力する子ども

三つの推進部会と取組内容

交流部会

小中の交流と家庭・地域との連携促進

- ・ あいさつ運動
- ・ 小中合同児童生徒会議の開催
- ・ 特別支援小中交流部会の開催
- ・ 小中交流会の実施 など

学習部会

学力向上に向けた授業の工夫・改善と学習習慣の形成

- ・ 学習の手引の活用
- ・ 自学の推進
- ・ 出前授業の実施 など

自分づくり部会

夢や希望、社会性を育む道徳教育や自分づくり教育の推進

- ・ 道徳の授業の実践
- ・ 職場訪問と職場体験の実施、報告交流会の開催 など

【学校支援地域本部との連携】

- 小学校1年生への支援 (エプロン先生)
- 中学校 新校舎の内覧会
- 小学校運動会の手伝い
- 小学校家庭科(裁縫)授業への支援
- 体力テスト実施の支援
- 春休み・夏休み・冬休み中の学習支援(ひらめき室の開催)
- 防犯見守りボランティア
- 小3書写学習への支援
- 読書タイムでの読み聞かせボランティア
- 町探検の見守り
- 中学生対象『岩中卒業生に聞いた高校通学マップ』
- 中学校ファイナンスパーク
- 小5スチューデントシティ
- 小中合同会議への参加
- 小中行事カレンダーの作成と配布

【家庭や地域との連携】

- 「岩切っ子・十の約束」の共通理解,推進
- 「地域で学ぶ学習」「地域を学ぶ学習」の推進
- PTAや地域連携行事の推進と教職員・児童生徒の参画
- 防災教育への協力と防災マップの作成
- 協働型学校評価への取組